

1994

千葉県建築文化賞

第一回表彰作品集

## 千葉県建築文化賞の 創設について



千葉県知事 沼田 武

近年、高齢化の急速な進展、国際化の進展等、経済・社会情勢の変化に伴い、私たちの暮らしにおいては、価値観の多様化やライフスタイルの変化が進み、ゆとりとうるおいのある心豊かな暮らしが求められるようになっております。そして、このような流れの中で、都市の美観、環境との調和、高齢者や障害者の暮らしやすい街づくりが一層強く求められています。

「千葉県建築文化賞」は、地域の周辺環境に調和し景観上優れている建築物及び高齢者や障害者の利用に配慮した優れた建築物を表彰することにより、建築文化、居住環境に対する県民の認識を高め、うるおいとやすらぎに満ちた快適な街づくりを進めていくことを目的とし、社団法人千葉県建築士会をはじめ関係各機関の協力を得て創設したものです。

今回は、応募のあった192点の中から「景観に配慮した建築物」3点、「高齢者・障害者に配慮した建築物」3点が受賞作品として選ばれておりますが、これらの作品が今後の街づくりをリードし、建築文化の向上に寄与するものとなることを期待いたしております。

今後とも、うるおいとやすらぎのある街づくりに貢献し、地域の共有財産となる建築物が数多く建設されることを期待いたしますとともに、県民の皆様方と一体となって、より優れた街づくりを推し進めてまいりたいと考えております。

終わりに「千葉県建築文化賞」が、これからの優れた建物づくりを推進していくにあたっての励みとなり、すばらしい賞として育つことを祈念し、県民の皆様をはじめ、関係の皆様のお一層の御協力をお願い申し上げましてごあいさついたします。



## 総評・選考経過

選考委員長 守屋秀夫

はじめての建築文化賞にたいして多くの方々からご推薦をいただき、応募総数は192件（建築数では178点）となった。応募建築物の所在地は43市町村に分布し、全県下に広がっていた。推薦者も、建築主、設計者、施工者ばかりでなく、個人からの推薦が半数以上を占めていたことは、県民の関心の深さを示すものといえよう。

審査は、まず推薦理由と写真などが貼付された応募図書を会場に展示し、各委員がこれらを一覧した後、賞の部門別に2段階の投票を繰り返し、討議を経て計21点の建築物を選んで現地審査の対象とすることにした。現地審査にあたっては、現地の案内等に千葉県建築士会の会員のご協力を得た。最終審査は、現地審査の報告をもとに討議を行い、話し合いによって入賞建築物を決定した。今回の選考は、景観に配慮した建築物と高齢者・障害者に配慮した建築物というテーマのもとに行ったが、このように特定の条件が付けられた点に通常の建築賞と違う特色がある。しかし、これらの条件のみを審査の対象としたのではなく、優れた建築物であることも選考の基本とした。

### 景観に配慮した建築物

比較的規模が大きく全体の外観が美しいものや、周囲の自然景観と調和しているもの応募が多く、隣接した建築物との調和に配慮したとか、住宅団地全体の景観構成に特別の工夫があるなどの、町並みとしての景観を訴える応募は少なかった。

景観一般建築物の部門では、「海岸美術館」と「川村記念美術館」がともに池や自然林を背景とした美術館であり、とくに後者は周囲も含めて手入れも行き届き、心憎い設計であるが、一般人の入場を拒む地域が広いなど管理のきびしさが指摘され、自然のままに放置した景観の中にさりげなく建築した前者に賞を譲った。「竹中工務店技術研究所」は周囲に心地よい印象を与えるよう

配慮された施設であり、内部の建築的完成度も高い。景観住宅の部門では、「南花園の家」が市街地住宅として道路に面した外観の扱いに好感がもてる。「グランピア西白井」は低層と中層を組み合わせた住宅団地であり、設計の意図は評価できたが、デザインの密度にいまひとつの物足りなさが感じられた。

### 高齢者・障害者に配慮した建築物

老人・福祉関係の施設の応募が多かったが、一般の建築物で障害者の利用にも配慮が行き届いた作品が、もう少し増えることを期待したい。

高齢者・障害者一般建築物の部門では、「鴨川市総合保健福祉会館」が、保健と福祉の複合を上手にまとめ、しかも景観的にもすぐれた建築物としている点で高く評価された。「老人ホームふるさと苑」も明るく活気のある特別養護老人ホームであり、最後までどちらを入賞させるかで論議された。「中銀ライフケア白井」は高齢者・障害者住宅部門で応募されたものであるが、カルチャー施設・スポーツ施設などを併せもつ、中高齢者向け住宅であり、住宅団地全体の設計密度が評価されて、一般建築物の部門で入賞することとなった。高齢者・障害者住宅部門では、「市川の家」の老人夫婦の生活を隣接する子供の家族がそっと見守るかたちでケアする気配りが高く評価された。「シルバー中金杉」は老人用公営共同住宅であり、老人家族にたいして比較的豊かな住宅を用意したもので、入賞に次ぐ評価を得た。